

空調設備協、若人育成事業

八工高に教育機具寄贈



一般社団法人愛媛県空調衛生設備協会（佐藤守成会長、加盟四十四社）が三日、八幡浜工業高校にベルトグラインダなど約30万円相当の工業教育用機具を寄贈した。

同協会は若人育成支援事業として、業界への入職を促進し、地域に貢献できる若者を養成することを目的に平成二十三年度から県内

の工業高校に工業教育用機具を贈っている。これまでに松山工業新居浜工業、吉田、今治工業に贈呈した。八工高に贈ったのはベルトグラインダ（材料の成型加工に使う電動ヤスリ）一台、ハイトゲージ（工作物の高さを測定する機器）一台、アンボンドキヤップ（キング鋼性キヤップ）コンクリートの圧縮強度試験でコンクリートに均等に圧力がかかるようにするための円形キヤップ）三個。

同校には午後一時三十分、土居仁副会長らが協会役員らが訪れ校舎一階応接室で、八木俊博校長に贈呈品目録を手渡した。

八工高での空調工事きつかけに出前授業開始

土居副会長は「約五年前、私の会社など協会の加盟の二社が八工高の校舎改築工事で空調関係の仕事をやらせて頂いた。その際、先生方と話す中で、空調工事の苦勞話などを生徒たちに聞かせてもらえないかということになり、これが県内各工業高校で出前授業を行うきっかけとなった。五月に開催した当協会の総会では中村時広知事から出前授業を高く評価していると言ってもらった。また、上部団体からも出前授業に関心を持っていてと言ってもらった。出前授業を対して国から助成金を頂くことも決まった。

これも偏に八工高の先生に声を掛けて頂いたお蔭、出前授業は今年度は当協会のメインの活動になっている。教育用機具の寄贈は八工高で出前授業を行つた翌年から始めた。実習に使って頂くことはもちろん、贈らせて頂く機器を活用して腕を磨き各種工業関連の競技大会などで活躍してほしい。愛媛の将来を背負っていく人材を育てて頂きたい」と挨拶。

八木校長は「今回の寄贈は非常にありがたい。有効に使わせて頂き、本校の工業教育に役立てたい。また、生徒たちに空調衛生設備業への理解を深めさせたい」と謝辞。生徒会長弘典君が「機器の寄贈ありがとうございます。皆さんの機械も実習や課題研究に欠かせない貴重なものですね。大切に使用させて頂きまします」とお礼の言葉を述べた。

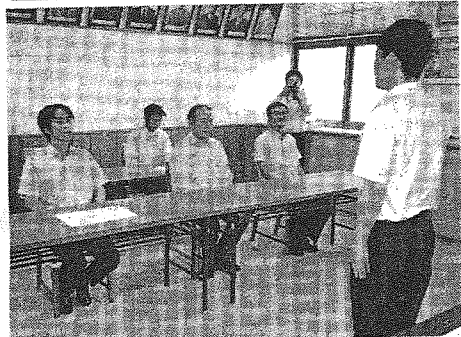
贈呈後、出席者は電気応用実習室などで、生徒がベルトグラインダなどを使う様子を見学した。

伊能孝工業教育推進課長は「電気材料の研鑽はこれまで手作業で行っていた。一つを研鑽するのに二十分程度予備を含めて四時間は必要で、かなりの時間がかかっていた。贈って頂いたベルトグラインダによって、非常に効率的に研鑽作業を行うことができる」と喜んでいた。

電動ヤスリなど贈呈

「業界背負う若者を育てて」

八工高へ県空調衛生設備協会の



工業科教育活動の充実に資し、毎年度1キヤップ）1個で、計実に二つに増やしてもらおうと、県空調衛生設備協会（佐藤守成会長）は3日、県立八幡浜工業高校に教育用機具を贈呈した。写真見。

同協会は、平成23年度から工業高校の生徒に業界への関心を深め、地域に貢献できる若者の育成を目的に、空調衛生設備協会（佐藤守成会長）は、3日、県立八幡浜工業高校に教育用機具を贈呈した。写真見。

同校には午後一時三十分、土居仁副会長らが協会役員らが訪れ校舎一階応接室で、八木俊博校長に贈呈品目録を手渡した。

八工高での空調工事きつかけに出前授業開始

土居副会長は「約五年前、私の会社など協会の加盟の二社が八工高の校舎改築工事で空調関係の仕事をやらせて頂いた。その際、先生方と話す中で、空調工事の苦勞話などを生徒たちに聞かせてもらえないかということになり、これが県内各工業高校で出前授業を行うきっかけとなった。五月に開催した当協会の総会では中村時広知事から出前授業を高く評価していると言ってもらった。また、上部団体からも出前授業に関心を持っていてと言ってもらった。出前授業を対して国から助成金を頂くことも決まった。

これも偏に八工高の先生に声を掛けて頂いたお蔭、出前授業は今年度は当協会のメインの活動になっている。教育用機具の寄贈は八工高で出前授業を行つた翌年から始めた。実習に使って頂くことはもちろん、贈らせて頂く機器を活用して腕を磨き各種工業関連の競技大会などで活躍してほしい。愛媛の将来を背負っていく人材を育てて頂きたい」と挨拶。

八木校長は「今回の寄贈は非常にありがたい。有効に使わせて頂き、本校の工業教育に役立てたい。また、生徒たちに空調衛生設備業への理解を深めさせたい」と謝辞。生徒会長弘典君が「機器の寄贈ありがとうございます。皆さんの機械も実習や課題研究に欠かせない貴重なものですね。大切に使用させて頂きまします」とお礼の言葉を述べた。

贈呈後、出席者は電気応用実習室などで、生徒がベルトグラインダなどを使う様子を見学した。

使った実習を見学し、八幡浜地区会員の谷口元康さんは「空調衛生設備業に対する認知度は低く、協会活動を通して広げたい」と話していた。